

谷沢川分水路工事の進捗状況について

現在、都が整備を進めている谷沢川分水路工事の進捗状況についてお知らせいたします。

1 進捗状況

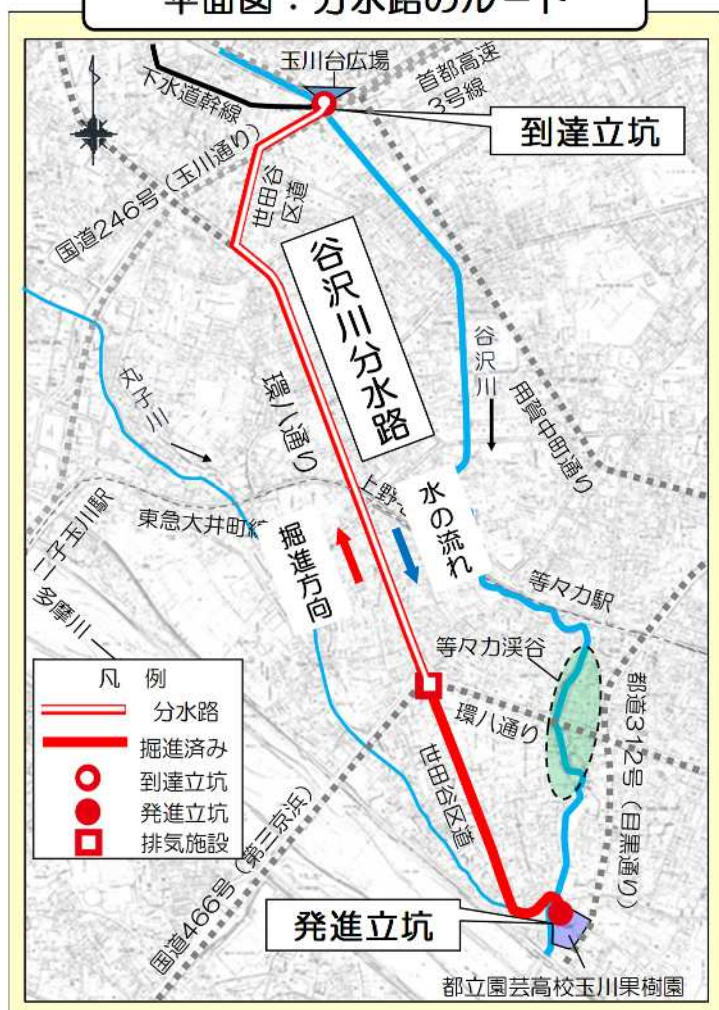
令和4年3月28日、谷沢川分水路工事のシールドマシンが環八通り地下に到達し、全長3.2kmのうち1kmの掘進が完了しました。

東京外かく環状道路工事での地表面陥没現象を踏まえ、掘進に際しては、適切な施工管理と監視体制の強化・充実を図り、工事を進めています。現在まで、掘進後の地表面等に異状はみられず、順調に掘進を続けています。

引き続き、適切な施工管理と監視を継続し、安全に工事を進めてまいります。

- 平成30年 9月 工事着手
- 令和 3年 1月 発進立坑完成
- 令和 3年 5月 シールドマシン掘進開始
- 令和 4年 3月 シールドマシンが環八通り地下到達

平面図：分水路のルート



掘削済みの分水路トンネル内部



シールドマシン中央制御室

2 今後の予定

詳細な工事状況は谷沢川分水路工事 HP (<https://wwb.jp/yazawagawa>)
をご確認ください。



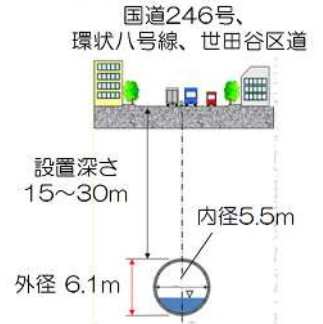
(参 考) 事業の概要

東京都が整備を進めている谷沢川分水路は、1時間あたり75mmの降雨による浸水被害を防ぐため、環状八号線、国道246号及び世田谷区道の地下15~30mに延長約3.2kmのトンネル構造の分水路を構築するものです。

この分水路の整備により、上流側で降った雨水を多摩川合流点付近まで地下の谷沢川分水路にバイパスさせることで、地上の谷沢川の水位を下げ、安全に流下させることができます。

- 1 施設名 : 谷沢川分水路
- 2 施設箇所 : 世田谷区玉堤二丁目地内から同区玉川台一丁目地内まで
- 3 事業期間 : 平成30年度~令和6年度 (予定)
- 4 施設規模 : 延長約3.2km、トンネル内径5.5m
- 5 事業費 : 約213億円

<断面イメージ図>



<谷沢川分水路の整備イメージ図>



<谷沢川分水路の事業効果イメージ図>

地上の谷沢川に大規模な改修を行うことなく、安全性を向上させます



《事業に関する問い合わせ先》

◆東京都第二建設事務所 工事第二課 谷沢川分水路整備担当
電話 03-3774-0390

《工事に関する問い合わせ先》

◆東京都第二建設事務所 工事第二課 谷沢川分水路工事担当
電話 03-3774-0397

◆東京都第二建設事務所のホームページ

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jimusho/niken/index.html>

◆谷沢川分水路工事ホームページ

<https://www.jp.yazawagawa>